

E 普及・参考事項並びに試験研究の成果

1. 平成 22 年普及奨励事項、普及推進事項、指導参考事項、研究参考事項並びに行政参考事項

平成 21 年度北海道農業試験会議（成績会議）において、当年度までに完了した試験研究成績について、普及、研究、行政に提供される事項を決定した。そのうち、当場が担当または分担した提出課題（農業資材・農業機械性能調査関係課題を除く）は次のとおりである。

(1) 普及奨励事項

－優良品種－

（作物開発部会）

○てんさい新品種候補「H137」（北見農試、十勝農試、中央農試作物研究部畑作科、上川農試）

○てんさい新品種候補「HT30」（北見農試、十勝農試、中央農試作物研究部畑作科、上川農試）

○あずき新品種候補「十育155号」（十勝農試、中央農試作物研究部畑作科）

(2) 普及推進事項

－推進技術－

（農業環境部会）

○セルリーのチューブかん水栽培における減化学農薬栽培技術と土壌診断に基づく施肥対応（環境保全部土壌生態科、生産環境部病虫科）

○てんさいのアシグロハモグリバエ防除対策（環境保全部クリーン農業科、生産環境部予察科）

（生産システム部会）

○稲作経営における水稲収益性の阻害要因と改善指導法（生産研究部経営科）

○農業生産法人向けカウンセリングツール「農試式診断グラフ」十勝農試生産研究部経営科、生産研究部経営科）

（農産工学部会）

○光センサーによるだいこん内部障害（バーティシウム黒点病）の非破壊計測・選別技術（中央農試基盤研究部農産品質科、十勝農試、三菱農機(株)）

（クリーン農業部会）

○化学農薬によらない水稲の種子消毒法（生産環境部予察科、上川農試研究部病虫科）

(3) 指導参考事項

（作物開発部会）

○新資材(畑作物・果樹除草剤及び生育調節剤)の実用化（作物研究部果樹科等）

○ブルーンの品種特性（作物研究部果樹科）

○ブルーベリーの品種特性（作物研究部果樹科）

○西洋なし「オーロラ」の安定栽培技術（作物研究部果樹科）

（農業環境部会）

○北海道耕地土壌の理化学性の実態・変化とその対応(1959～2007年)（環境保全部農業環境科、土壌生態科、生産環境部栽培環境科、上川農試栽培環境科、天北支場技術普及部、道南農試栽培環境科、十勝農試栽培環境科、根釧農試草地環境科、北見農試栽培環境科）

（クリーン農業部会）

○平成 21 年度の発生にかんがみ注意すべき病害虫（病害虫防除所、生産環境部予察科・病虫科、環境保全部クリーン農業科、上川農試、道南農試、十勝農試、北見農試、花・野菜技術センター、技術普及課、北海道農業研究センター）

○ばれいしょの各種病原菌の切断刀伝染に対するマレイン酸の防除効果（生産環境部予察科、十勝農試、種苗管理セ北海道中央）

○キャベツに対する肥効調節型肥料の利用法（生産環境部栽培環境科）

○化学合成緩効性肥料「ウレアホルム」の窒素供給特性とブロッコリーおよびたまねぎにおける施用法（生産環境部栽培環境科）

○移植たまねぎにおける肥効調節型肥料を用いたポット内施肥法（生産環境部栽培環境科）

（生産システム部会）

○有機農業を導入する小規模経営の担い手認定要件達成方策（生産研究部経営科）

○クリーン農業の高度化と経済性の解明（十勝農試生産研究部経営科、生産研究部経営科）

○たまねぎ有機栽培用育苗培土の利用技術(花野菜センター野菜科、北見農試畑作園芸科、生産研究部機械科)

○簡易有効積算気温を利用した成苗ポット育苗の育苗日数の適正化（中央農試技術体系化チーム）

（農産工学部会）

○小豆ポリフェノールの生理調節機能の解明とその変動要因（中央農試基盤研究部農産品質科、帯広畜産大学、青森県立保健大学）

(4) 研究参考事項

（作物開発部会）

○大豆における開花期以降の耐湿性検定法（作物研究部畑作科）

○「Madsen」由来のコムギ縞萎縮病抵抗性育種素材（遺伝資源部資源貯蔵科、基盤研究部遺伝子工学科）

（生産システム部会）

○水稲無代かき作溝湛水散播法における播種後の水管理が苗立ちに及ぼす影響（水田・転作科）

（クリーン農業部会）

○赤かび病抵抗性春まき小麦系統のデオキシニバレノール汚染とその防除の考え方（生産環境部病虫科）

（農産工学部会）

○りんどう栄養系品種育成のための培養苗増殖法（基盤研究部細胞育種科）

○ゲル化ドロップレットガラス化法によるばれいしょ培養茎頂の超低温保存法（基盤研究部細胞育種科）

○てんさい育成系統の培養適性評価と培養効率向上（基盤研究部細胞育種科）

○機器測定による中華めんの硬さおよび色の評価法（中央農試基盤研究部農産品質科、北見農試）

○加熱絞り法による大豆の豆腐加工適性（豆腐硬さ、豆乳粘度）評価法（中央農試基盤研究部農産品質科、作物研究部畑作科、十勝農試）

○小豆加工適性（煮えむら、煮熟臭）の評価法と変動要因解明（中央農試基盤研究部農産品質科、十勝農試）

○ダイズ茎疫病圃場抵抗性の評価（遺伝資源部資源利用科）

(5) 行政参考事項

なし

2. 論文ならびに資料

(1) 研究論文、試験成績

○中津智史, 田村元. 淡色黒ボク土における 30 年間の有機物（牛ふんバーク堆肥および収穫残さ）連用が畑作物の収量および品質に及ぼす影響. 北海道立農業試験場集報, 94, p. 81-88(2009).

○加藤 淳, 奥山昌隆, 竹内晴信, 中津智史. インゲンマメ（金時類）に対する適正な窒素施肥管理のための土壌および作物栄養診断法. 土肥誌, 80(6), p. 626-629(2009)

○佐藤康司, 中津智史: 秋まき小麦に対する硝酸態窒素入り配合肥料の起生期分肥効果. 北農, 77(1), p. 38-42(2010)

○岩崎暁生. 気流に依存したナモグリバエの長距離移動. 植物防疫. 64, p.105-110(2010)

○杉川陽一, 後藤英次, 安積大治. 北海道における石灰系下水汚泥コンポストの水稲に対する施用基準. 日本土壌肥料学雑誌, 80, p. 530-533(2009).

基盤研究部

○堀田治邦, 佐々木純, 竹内徹. ユニバーサルプライマーによる球根花き病原ウイルスの診断. 平成 20 年度新しい研究成果—北海道地域—. p.138-140(2009)

○竹内徹, 宗形信也, 鈴木孝子, 千田圭一, 堀田治邦, 荒木和哉, 浅山聡, 佐藤導謙. コムギ縞萎縮病抵抗性系統の育成と「Madsen」由来の抵抗性遺伝子 *YmMD* の座乗領域の推定. 育種学研究. 12,p1-8(2010)

○木口忠彦. メロン果実汚斑細菌病に対する薬剤の効果. 北日本病虫研報. 60, p. 102-104(2009)

○鈴木孝子. 春まき小麦の半数体倍加系統作出の効率化. 北農. 76, 444-447(2010)

遺伝資源部

○木内均, 沼尾吉則, 平山裕治, 前川利彦, 木下雅文, 相川宗巖, 菊地治己, 田中一生, 丹野久, 佐藤毅, 新橋登, 田縁勝洋, 佐々木一男, 吉田昌幸, 前田博, 菅原圭一. 水稲品種「あやひめ」の育成. 北海道立農試集報 93, p13-24(2009)

○南忠, 佐藤仁. べにばないんげん新品種「白花っ娘」の育成. 北海道立農試集報 93, p25-34(2009)

○大宮知, 玉掛秀人, 生方雅男. 小輪性ユリ新品種きらりシリーズ「きらりゴールド」, 「きらりレモン」および「きらりマジック」の育成. 北海道立農試集報 94, p41-53(2009)

環境保全部

作物研究部

- 前野眞司, 鈴木剛. マイクロチューバーによる種馬鈴しょ栽培体系. 北農. 76, p. 438-443(2009)
- 鴻坂扶美子, 田中義則, 大西志全, 三好智明, 藤田正平. 大豆における開花期以降の耐湿性圃場検定法. 平成20年度新しい研究成果-北海道地域-. 北海道農業研究センター. p. 48-49 (2009)
- Yamada, T., Funatsuki, H., Hgihara, S., Fujita, S., Tanaka, Y., Tsuji, H., Ishimoto, M., Fujino, K., and Hajika, M. A major QTL, qPDH1, is commonly involved shattering resistance of soybean cultivar. *Breeding Science* 59, p. 435-440(2009)
- Kasai, A., Ohnishi, S., Yamazaki, H., Funatsuki, H., Kurauchi, T., Matsumoto, T., Yumoto, S., and Senda, M. Molecular mechanism of seed coat discoloration induced by low temperature in yellow soybean. *Plant and Cell Physiology*. 50, p. 1090-1098 (2009)
- 三木直倫, 稲川裕, 村松裕司, 山口作英. リンゴ「ハックナイン」良質果生産のための樹冠下植生管理と窒素施肥対応 (短報). 北海道立農業試験場集報. 93, p. 41-46 (2009)
- 菅原彰, 野田智明, 稲川裕, 村松裕司. 高所作業台車および低樹高化によるわい性台木M26を用いたリンゴ栽培の省力化と軽労化 (短報). 北海道立農業試験場集報. 93. p. 47-51 (2009)
- 井上哲也. りんご品種「昂林」. 北農. 76, p. 177(2009)
- 井上哲也. りんご品種「紅将軍」. 北農. 76, p. 178(2009)
- 丹野久. 寒地のうるち米における精米蛋白質含有率とアミロース含有率の年次間と地域間の差異およびその発生要因. 日本作物学会紀事. 79, p. 16-25 (2010)

生産研究部

- 平石学. 大規模稲作経営の収益性格差に関する考察. 農業経営研究47(1), p. 54-59(2009. 6).
- 白井康裕, 平石学. 野菜産地の育成場面における経営管理指導の展開方向. 農業経営研究47(1), p. 1-11 (2009. 6).
- 古原洋, 平石学, 熊谷聡, 内山誠一, 飯田修三, 中住晴彦, 金子剛, 池田信, 木俣栄, 乙部裕一. 水稻「大地の星」における湛水直播栽培のコスト低減. 平成20年新

しい研究成果. p. 13-17(2009. 12).

- 日向貴久. 酪農経営における所得と生産性規定要因-根釧地域のタイストール専業経営を対象に-. 農業経営研究. 47-1, p27-31. (2009. 6)
- 竹中秀行, 加藤淳, 佐藤仁, 関口建二, 桃野寛, 村田吉平, 島田尚典, 青山聡, 富田謙一, 南忠. 北海道におけるアズキの機械収穫体系. 北海道立農業試験場集報. 94, p. 65-79(2009)
- Hideyuki Takenaka, Shuso Kawamura. New Combination Use of Gravity Separator and Optical Sorter for Decontamination Deoxynivalenol of Wheat. *Proceeding of CIGR Section VI International Symposium on Food Processing, Monitoring Technology in Bioprocess and Food Quality Management(CD)*. 2009
- 田中英彦, 竹中秀行, 犬塚秀一, 六辻英美子, 鈴木剛, 大波正寿, 加藤淳, 田村元, 江部成彦, 白井滋久, 柳沢朗, 森久夫, 五十嵐龍夫, 五十嵐強志, 入谷正樹, 三浦周, 藤田涼平, 中村隆一. 加工用ばれいしょにおけるソイルコンディショニング栽培の体系化技術. 北農. 731, p. 431-437(2009)
- 稲野一郎, 西村直樹. 自走式てん菜4畦用収穫機の性能と損傷軽減法. 北農. 731, p422-426(2009)
- 稲野一郎, 後藤英次. B B肥料の水稲側条施肥装置への適応性. 平成20年度新しい研究成果-北海道地域-. p. 8-12(2009)
- 木村義彰, 日向貴久. 余剰バイオガスの精製・圧縮装置を用いた地域利用システム. 平成20年度新しい研究成果-北海道地域-
- Asaka D. Understanding of planted crops using AVNIR-2 Data. *Journal of Integrated Field Science*. 6, p.53-58 (2009)
- 梶山靖二, 上田通広, 高橋光男, 森佐太郎, 其田達也, 田中一生. 水稻育種における空気吸引式成苗ポット用1粒播種装置の開発. 北農. 77(1), p.43-46(2010)
- 佐々木亮, 後藤英次. 酒造好適米「吟風」「彗星」向けの品質目標、生育指標および栽培技術. 平成20年度新しい研究成果-北海道地域-. p.120-125(2009)

生産環境部

- 日笠裕治, 大宮知, 福川英司, 中住晴彦. 高設・夏秋どりイチゴの養液管理および窒素栄養診断技術. 日本土壤肥料学雑誌. 80, p.534-537(2009)
- 橋本庸三. モニタリング植物を利用した施設栽培メロンのカンザワハダニに対するミヤコカブリダニ剤の導入時期の検討. 北日本病害虫研究会報. 60, p. 231-234 (2009)

○小澤徹・相馬潤・三浦秀穂・小池正徳. コムギ赤かび病防除薬剤の発病抑制とデオキシニバレノール汚染低減に対する評価. 北日本病害虫研究会報. 60, p. 35-40 (2009)

○三宅規文, 吉松慎一, 中尾弘志. 2008年に北海道で発生したヘリキスジノメイガの発生地域と被害状況. 北日本病害虫研究会報. 60, p.223-226(2009)

○武澤友二. テンサイのヨトウガに対する各種 IGR 剤の残効期間と散布適期. 北日本病害虫研究会報. 60, p.204-207(2009)

技術普及部

○向弘之, 古原洋, 水田康雄, 松田周, 大下泰生. 北海道空知地域の夏季ハウス栽培フルオープンハウスの導入による暑熱対策の効果. 農業施設. 39, p. 303-309(2009)

(2) 口頭発表 (ポスター発表含む)

環境保全部

○中津智史, 古原 洋, 渡邊祐志, 佐藤千代志, 武田尚隆, 加藤義雄, 前田真作之. 幌加内町におけるそばの収量実態とその変動要因. 日本土壌肥料学会北海道支部会秋季大会講演要旨集, p. 8(2009)

○濱村美由紀, 中本洋, 中津智史. 道央地域における子実用とうもろこし生産技術の確立 第1報 各種の栽培条件が子実収量に及ぼす影響. 日本土壌肥料学会北海道支部講演要旨. p5(2009)

○清家信康, 酒井美月, 村野宏達, 大谷 卓, 上野 達, 中本 洋, 岡本真理, 齋藤 隆, 成田伊都美, 遠藤昌伸. ウリ科作物における POPs 汚染度推定技術の開発 (第4報) —ウリ科果実への応用—. 日本土壌肥料学会講演要旨集. 55, p.178 (2009)

○岩崎暁生, 三田村敏正, 新藤潤一, 榊原充隆, 大塚 彰. 東北・北海道における春季のナモグリバエの黄色水盤による捕獲消長. 北日本病害虫研究会報. 60, p.299 (2009)

○岩崎暁生, 大塚 彰, 三田村敏正, 新藤潤一, 榊原充隆. ナモグリバエの北日本への飛来源の推定. 第53回日本応用動物昆虫学会大会講演要旨. p.74 (2009)

○岩崎暁生. 黄色水盤の中に見いだされた新知見 —ナモグリバエの長距離飛来—. 第8回農林害虫防除研究会報告, 農林害虫防除研究会. p.3-8 (2009)

○岩崎暁生. ばれいしょほ場におけるアブラムシ類、天敵を含む昆虫相に対する殺虫剤散布の影響. 2009年度

応用動物昆虫学会・昆虫学会北海道支部大会講演要旨集. p.5 (2010)

○青木元彦. ジュウシホシクビナガハムシ成虫密度とアスパラガス若茎の被害との関係. 北日本病害虫研究会報. 60, p.295 (2009)

○青木元彦, 田中 穰, 安藤祐介. イチゴ葉縁退緑病を媒介する可能性のある昆虫について. 2009年度応用動物昆虫学会・昆虫学会北海道支部大会講演要旨集. p.7 (2010)

○杉川陽一, 塚本康貴. 道央転換畑大豆に対する培土及び窒素追肥が根粒活性に及ぼす影響. 日本土壌肥料学会北海道支部秋季大会講演要旨集. p.9 (2009)

○櫻井道彦, 新村昭憲, 青木元彦, 中辻敏朗. 各種市販鶏ふんの窒素無機化特性とばれいしょに対する施用効果. 日本土壌肥料学会北海道支部秋季大会講演要旨集. p. 7 (2009)

○中辻敏朗, 鈴木慶次郎, 笛木伸彦. 窒素溶脱評価のための土壌浸透水量推定モデル. 日本土壌肥料学会北海道支部秋季大会講演要旨集. p. 15 (2009)

○富沢ゆい子, 中辻敏朗. セルリーのチューブかん水栽培における土壌診断に基づく窒素施肥対応. 日本土壌肥料学会講演要旨集. 55, p.155 (2009)

基盤研究部

○堀田治邦, 松井梨絵, 佐々木純. スターチスから分離された *Sikite waterborne virus*. 日植病報. 75, p.219-220 (2010)

○堀田治邦, 佐々木純, 水越亨, 森明洋, 西脇由恵. 北海道のストックで発生したソラマメウイルス2およびキュウリモザイクウイルス. 第63回北日本病害虫研究会 (2010)

○足利奈奈, 小林聡, 吉村康弘, 中道浩司, 鈴木孝子, 堀田治邦, 竹内徹. 「はるきらり」「きたほなみ」への赤かび病抵抗性QTL導入による抵抗性系統の育成. 第10回赤かび病研究会 (2009)

○鈴木孝子, 堀田治邦, 竹内徹, 足利奈奈, 小林聡, 吉村康弘. 「はるきらり」「きたほなみ」を背景とした赤かび病抵抗性 QTL を異にする準同質遺伝子系統の作出. 第10回赤かび病研究会 (2009)

○富田謙一. てんさい育成系統におけるカルス形成率及び不定胚形成率の向上. 日本育種学会・日本作物学会北海道談話会 (2009)

○小林聡, 足利奈奈, 竹内徹, 鈴木孝子, 吉村康弘. 北海道のコムギ品種における「蘇麦3号」由来の赤かび病

抵抗性QTL導入効果と育種への利用. 日本育種学会・日本作物学会北海道談話会(2009)

○宗形信也, 鈴木孝子, 浅山聡, 神野裕伸, 竹内徹. コムギ縞萎縮病(WYMV)抵抗性遺伝子YmMDの座乗領域と準同質遺伝子系統の収量性. 日本育種学会・日本作物学会北海道談話会(2009)

○鈴木孝子, 新田みゆき, 那須田周平, 吉村康弘, 竹内徹. 「Madsen」由来のコムギ縞萎縮病抵抗性遺伝子 YmMD および新規抵抗性遺伝子のマッピング. 日本育種学会第117回講演会(2010)

○足利奈奈, 鈴木孝子, 来嶋正朋, 中道浩司, 吉村康弘. DNA マーカーを利用した反復戻し交配によって育成した赤かび病抵抗性春まきコムギ系統. 日本育種学会第117回講演会(2010)

○鈴木千賀, 竹内徹, 木口忠彦, 山口直矢, 三好智明, 大西志全. ダイズの低温着色抵抗性とシストセンチュウレース1抵抗性を合わせ持つ系統の選抜. 日本育種学会第117回講演会(2010)

○佐々木純, 堀田治邦, 神田絢美, 津田新哉. L4遺伝子を打破するトウガラシマイルドモットルウイルス病原型P1.2.3.4に対する弱毒株の干渉効果. 日植病報. 75, p.229-230(2009)

○佐々木純. ピーマンの抵抗性品種を侵すトウガラシマイルドモットルウイルス(PMMoV)系統の出現と弱毒ウイルス株利用法の開発. 第45回植物感染生理談話会論文集. 第45号. p.39-46(2009)

○長田亨. 品種組合せの違いがブレンド米の米飯特性に及ぼす影響. 日本食品科学工学会. 第56回大会講演集. p.83(2009)

○相馬ちひろ, 小宮山誠一, 奥村理, 島田尚典. ガスクロマトグラフ質量分析計による小豆煮熟臭の分析. 日本食品科学工学会北海道支部大会要旨集. p.10(2010)

○小谷野茂和, 大西志全, 萩原誠司, 小宮山誠一. スチームレンジを用いた加熱しぼり法による大豆の加工適性(豆腐硬さ、豆乳粘度)評価法. 日本食品科学工学会北海道支部大会要旨集. p.11(2010)

遺伝資源部

○山下陽子, 田澤暁子, 南忠. ダイズ茎疫病菌圃場検定による遺伝資源の抵抗性評価. 日本育種学会・日本作物学会北海道談話会(2009.12.5)

○山下陽子, 田澤暁子, 南忠. 圃場検定によるダイズ茎疫病菌圃場抵抗性評価. 日本育種学会第117回講演会(2010.3.26)

企画情報室

○大坂郁夫. 分娩から哺乳期における管理. 第33回大動物臨床研究会シンポジウム講演要旨. p13-20(2009).

○宗形信也, 鈴木孝子, 浅山聡, 神野裕伸, 竹内徹. コムギ縞萎縮病(WYMV)抵抗性遺伝子 YmMD の座乗領域と準同質遺伝子系統の収量性. 日本育種学会・作物学会北海道談話会報. 50, p.59-60(2009)

作物研究部

○大西志全, 千田峰生, 葛西厚史, 船附秀行, 山崎敬之, 山口直矢, 三好智明. ダイズ*GmIRCHS*領域の構造差異は低温着色抵抗性と強く関連づけられ選抜DNAマーカーとして有用である. 日本育種学会第116回講演会(2009.9.26)

○藤田正平, 小倉玲奈, 鈴木和織, 田澤暁子, 青山聡, 島田尚典. アズキ茎疫病菌圃場抵抗性と熟性の遺伝的関連. 日本育種学会第116回講演会(2009.9.25)

○鴻坂扶美子, 田中義則, 大西志全, 三好智明, 藤田正平. 中間母本「植系32号」の耐湿性機作. 日本育種学会第117回講演会(2010.3.27)

○千手一真, 高橋肇, 河田泰宏, 荒木英樹, 神野裕信, Md.Alamgir Hossain. 北海道および九州で育成されたコムギ品種の収量性に及ぼす山口の秋播栽培および北海道の初冬播・春播栽培の効果. 作物学会中国支部・中国地域育種談話会合同大会(2009.7.16-17)

○神野裕信, 藤田正平. 晩秋に播種した春まき小麦の越冬性の品種間差. 平成21年度育種・作物学会北海道談話会講演会(2010.12.5)

○神野裕信, 前野眞司, 相馬ちひろ, 藤田正平. 中央農試のデータからみた2009年の穂発芽発生. 第14回穂発芽研究会(2010.1.25)

○神野裕信, 相馬潤, 足利奈奈, 来嶋正朋, 佐藤導謙, 鈴木孝子, 阿部珠代, 吉村康弘, 藤田正平. 自然発病条件によるコムギ赤かび病抵抗性系統の選抜. 日本育種学会第117回講演会(2010.3.27)

○鴻坂扶美子. 湿害に強い大豆育種への取り組みと耐湿性母本. 平成21年度ダイズ研究会(2010.3.15)

○児玉不二雄, 清水基滋, 藤田正平, 鴻坂扶美子. *Pythium* spp. によるダイズの苗立枯病(新称)について. 日本植物病理学会北海道支部会(2009.10.16)

○萩原誠司, 藤田正平, 田中義則, 船附秀行, 石本政男. ダイズ難裂莢性を支配する主要なQTL “*qPDH1*”の北

海道における有効性. 日本育種学会第117回講演会(2010. 3. 27)

○井上哲也. 果樹の品種特性と栽培法 (1) 北海道に向く新しいプルーン (2) 北海道に向く新しいブルーベリー (3) 食味の良い西洋なし「オーロラ」を安定して作るために. 道央圏農業新技術発表会. 講演要旨, p. 3-8 (2010)

生産研究部

○平石学. 大規模稲作経営における農機具費の規定要因に関する考察. 平成21年日本農業経営学会研究大会. p. 78-79(2009. 9)

○平石学, 白井康裕, 志賀永一. 大規模畑作経営における小麦・てん菜生産費の規定要因. 平成20年日本農業経営学会研究大会. p. 132(2010. 3)

○志賀永一, 平石学, 白井康裕. 水田・畑作経営所得安定対策による小麦・てん菜の収益性変化. 2010年度 日本農業経済学会大会報告要旨. p. 133(2010. 3)

○濱村寿史. 農業参入した建設業の特徴と定着の課題. 北海道農業経済学会シンポジウム. 北海道農業経済学会大会要旨 (2009. 10).

○竹中秀行, 稲野一郎, 木村義彰, 尾崎政春. 飼料用とうもろこし実穫り栽培における機械収穫体系. 農業環境工学関連学会2009年合同大会講演要旨集(CD). 155. (2009)

○稲野一郎. 精密施肥のための農業機械. 北海道土壌肥料懇話会第56回シンポジウム. 北海道土壌肥料研究通信. p. 31-35(2009)

○稲野一郎. 精密施肥のための農業機械. 北海道土壌肥料懇話会第56回シンポジウム. 北海道土壌肥料研究通信. p. 31-35(2009)

○原圭祐, 稲野一郎. 光学式選別機を組み込んだ調製体系による小麦の歩留向上. 農業環境工学関連学会2009年合同大会講演要旨集(CD). J3b. (2009)

○川村周三, 竹倉憲弘, 横江未央, 竹中秀行. 可視光および近赤外光を利用した玄米中の異物除去技術. 農業環境工学関連学会2009年合同大会講演要旨集(CD). J3a. (2009)

○木村 慎, 木村義彰, 稲野一郎, 石井耕太. 温湯消毒粉の乾燥条件の解明. 農業機械学会北海道支部第60回年次大会講演要旨. p. 84-85 (2009)

○塚本 隆行, ニザル ジャベル, 野口 伸, 木村 義彰. バイオガス・軽油二燃料トラクタの開発. 農業環境工学関連学会2009年合同大会講演要旨集(CD). E22. (2009)

○木村 義彰, 日向 貴久, 保井 聖一, 野口 伸, 塚本 隆

行, 今井 俊行, 松田從三. 余剰バイオガスを対象とした精製装置の開発と地域利用システムの構築 (第1報) —余剰バイオガス精製装置の開発—. 農業環境工学関連学会2009年合同大会講演要旨集(CD). C52. (2009)

○木村 義彰, 日向 貴久, 保井 聖一, 野口 伸, 塚本 隆行, 今井 俊行, 松田從三. 余剰バイオガスを対象とした精製装置の開発と地域利用システムの構築 (第2報) —余剰バイオガスの精製と一般ガス機器への精製ガスの利用— 農業環境工学関連学会2009年合同大会講演要旨集(CD). C53. (2009)

○木村 義彰, 日向 貴久, 保井 聖一, 野口 伸, 塚本 隆行, 今井 俊行, 松田從三. 余剰バイオガスを対象とした精製装置の開発と地域利用システムの構築 (第3報) —精製ガスを基軸とした地域利用システムの構築— 農業環境工学関連学会2009年合同大会講演要旨集(CD). C54. (2009)

○田中英彦. シンポⅢ 3. 北海道における水稲収量・品質の地域・年次間変動と安定生産技術. 育種学研究 11 (別2), p.23(2009)

○後藤英次, 佐々木亮. 登熟気温と着粒部位が北海道産酒米の心白発現に及ぼす影響. 日本育種学会・作物学会北海道談話会報.50, p. 47-48 (2009)

○沼尾吉則, 木下雅文, 佐藤毅, 柳原哲司. 日本育種学会・作物学会北海道談話会報.50, p. 49-50 (2009)

○木下雅文, 柳原哲司, 佐藤毅, 沼尾吉則. 食味官能評価と理化学特性からみた北海道米品種の食味向上. 日本育種学会第116回講演会要旨集, p.139(2009)

○平山裕治. 北海道における水稲良食味品種の開発. 日本水稲品質・食味研究会記念講演要旨集. p2-5(2009)

○佐々木亮, 後藤英次. 北海道における出穂日前後の気温が水稲の収量や産米品質に及ぼす影響. 日本作物学会第229回講演会要旨集.p.268 - 269 (2010)

生産環境部

○橋本庸三. 有機農業への生物農薬の利用. シンポジウム<有機農業における病害虫の試験研究>(2009.3.24)

○橋本庸三. イネの出穂期と割割がアカヒゲホソミドリカスミカメの発生密度と斑点米発生に及ぼす影響. 第53回日本応用動物昆虫学会大会. (2009.3.29)

○橋本庸三. 有機農業に有効利用できる農薬【生物農薬】. 有機農業フォーラム(2009.10.3)

○橋本庸三・齊藤美樹. イネの割割がアカヒゲホソミドリカスミカメの発育に及ぼす影響. 第63回北日本病害虫研究発表会. (2010.2.17)

○相馬 潤. 異なる降雨処理条件下における赤かび病抵

抗性春播コムギの発病とデオキシニバレノール汚染. 北日本病害虫研究会報. 60, p. 284(2009)

○水野はるか・相馬 潤・近藤則夫. 北海道の水田転換畑地帯の春播コムギ圃場と水田におけるコムギ赤かび病菌 *Fusarium graminearum* 種複合体の毒素産生型と発病穂の分布. 北日本病害虫研究会報. 60, p. 284(2009).

○山田菜月・相馬 潤・水野はるか・近藤則夫. マーカー菌を接種した春播コムギ圃場における *Fusarium graminearum* 種複合体の個体群構造. 日本植物病理学会報. 76, p. 80(2010)

○相馬 潤. 乳熟期以降の降雨処理が春播コムギ赤かび病の発生に及ぼす影響. 日本植物病理学会報. 76, p. 80(2010)

○三宅規文・青木元彦・木俣栄・里見研二. 近年の日高地方におけるコガネムシ類による牧草被害 ②被害軽減の取り組み. 第 63 回北日本病害虫研究発表会(2009.2.17)

○三宅規文・青木元彦・木俣栄・里見研二. 近年の日高地方におけるコガネムシ類の発生状況と成虫の薬剤感受性. 2009 年度日本応用動物昆虫学会・日本昆虫学会共催支部大会講演要旨集. p.7 (2010.1.20)

○小松勉・田中文夫・美濃健一・清水基滋・立川重彦・林敬介・杉山稔. コムギ眼紋病菌のシプロジニル水和剤に対する感受性低下について. 第 63 回北日本病害虫研究発表会 (2009.2.17)

○須田達也, 渡邊祐志, 辻 敏昭, 小野寺政行. 秋まき小麦「きたほなみ」に対する各種窒素質肥料の追肥効果. 日本土壌肥料学会北海道支部会秋季大会講演要旨集. p.6 (2009)

技術普及部

○古原洋. 水稲直播技術の現状と動向. 農業機械学会北海道支部第60回年次大会・シンポジウム講演要旨. 10-11(2009)

○古原洋. 水稲直播栽培の雑草防除. 北海道の雑草防除を考える会資料. 1-5(2009)

(3) 専門雑誌記事

環境保全部

○志賀弘行. 農地土壌の公益的機能と土壌管理. ニューカントリー 2009 年夏季臨時増刊号「環境保全型農業のための土壌・施肥管理」. p. 10-13 (2009)

○中津智史. 水稲のカドミウム濃度低減策. ニューカントリー2009年夏季臨時増刊号「環境保全型農業のための

土壌・施肥管理」. p. 106-108 (2009)

○中津智史: 水稲カドミウム濃度の変動要因と低減対策. 農家の友10月号. p. 40-41(2009)

○中本洋. 有機性資源に含まれるカドミウムの実態と対応策. ニューカントリー2009年夏季臨時増刊号環「環境保全型農業のための土壌・施肥管理」. p. 109-111 (2009)

○中本洋. 石灰系下水汚泥コンポストの長期連用栽培試験. 下水汚泥資源利用協議会誌再生と利用 No.125. p75-80 (2009)

○岩崎暁生. てんさいのアシグロハモグリバエ防除対策について. あぐりぼーと. 78, p.15(2009)

○岩崎暁生. てん菜のアシグロハモグリバエ防除対策. 農家の友. 81(6) : 92-94 (2009)

○岩崎暁生. アシグロハモグリバエ 露地・施設での防除対策. ニューカントリー. 665, p.66-67 (2008)

○青木元彦. 種ばれいしょ栽培における生育調節剤による茎葉処理とウイルス感染. あぐりぼーと. 74, p.8(2009)

○青木元彦. 農学校1年1組 防除の時間 害虫の生物的・物理的防除. ニューカントリー. 667, p.36-37(2009)

○杉川陽一. 北海道における石灰系下水汚泥コンポストの水稲への施用基準. 再生と利用. p. 71-74 (2009)

○櫻井道彦. 堆肥の品質と施用基準. ニューカントリー 2009 年夏季臨時増刊号「環境保全型農業のための土壌・施肥管理」, p.40-43(2009)

○櫻井道彦. 有機質資材の肥効評価. ニューカントリー 2009 年夏季臨時増刊号「環境保全型農業のための土壌・施肥管理」, p.44-47(2009)

○櫻井道彦. 有機物施用によるリン供給と土壌蓄積リンの可給化. 北海道土壌肥料研究通信. 55, p.41-52(2009)

○中辻敏朗. 硝酸性窒素による地下水の汚染リスクと軽減対策. ニューカントリー. 661, p.42-44 (2009)

○中辻敏朗. 硝酸性窒素による地下水汚染の現状とリスク要因. ニューカントリー 2009 年夏季臨時増刊号「環境保全型農業のための土壌・施肥管理」, p.68-71 (2009)

○中辻敏朗. 露地野菜畑における対策. ニューカントリー 2009 年夏季臨時増刊号「環境保全型農業のための土壌・施肥管理」, p.81-84 (2009)

○中辻敏朗. 露地野菜畑におけるクリーニングクロープとしての後作緑肥. あぐりぼーと. 82, p.6-7 (2009)

○中辻敏朗. チューブかん水栽培セルリーに対する土壌診断に基づく窒素施肥法. 施設と園芸. 148, p.25 (2010)

○中辻敏朗. 道立農試の有機農業研究パートⅡ. 北海道有機農業技術研究年報. 20, p. 29-31 (2010)

基盤研究部

- 入谷正樹, 樋浦里志. 生物工学セミナー(76). 北農. 76, p.239(2009)
- 竹内徹, 平井泰. 生物工学セミナー(77). 北農. 76, p.394(2009)
- 堀田治邦, 鈴木孝子. 生物工学セミナー(78). 北農. 76, p.519(2009)
- 佐々木純, 富田謙一. 生物工学セミナー(79). 北農. 77, p.106(2010)
- 堀田治邦. 遺伝子を調べてウイルスを突き止める～球根花きのウイルスを調査. 農家の友. 61, p.46-47(2009)
- 堀田治邦, 鈴木孝子. 生物工学セミナー(78). 北農. 76, p.519(2009)
- 木口忠彦. メロン果実汚斑細菌病 北海道における発生生態と防除対策. ニューカントリー. 56, p.68-69(2009)

企画情報室

- 大坂郁夫. 乳牛における初乳の重要性と効率的利用 家畜診療(56)5 p273-277(2009).
- 大坂郁夫. 個体管理における乳用子牛の哺乳期の飼養法. 農家の友 6月号 p96-97(2009).
- 大坂郁夫. 技術ワイド 初産牛の体はどうなっている? DAIRYMAN(59)6 p40-41(2009).
- 大坂郁夫. 今月の技術 カーフハッチを利用した4週齢離乳法. DAIRYMAN(59)8 p46(2009).
- 大坂郁夫. 哺乳期の群管理とその後の育成管理. Holstein 8月号. p4-7(2009).
- 大坂郁夫. 分娩から哺乳期における管理. 酪農ジャーナル 1月号. p16-18(2010)

作物研究部

- 鴻坂扶美子. 大豆の生産と品種 品種編⑱「タマフクラ」. 農耕と園芸 2月号 (2010. 1)
- 稲川裕. 北海道の耕地雑草. ニューカントリー2009年秋季臨時増刊号. p. 154-158(2009).
- 井上哲也. りんご10月中旬収穫期の早生ふじ系品種「昂林」「紅将軍」. ニューカントリー. 665, p. 68-69(2009)
- 井上哲也. 北海道の耕地雑草. ニューカントリー2009年秋季臨時増刊号. p. 158-161(2009).

生産研究部

- 平石学. 畑作物の収益性を確保し, 作付を維持するためになにが必要か?. ニューカントリー4月号, p. 18-20(2010. 3).

- 金子剛. 有機農業の生産・販売における組織化の状況. 北海道有機農業技術研究年報2009年度. 104-112(2010. 3).
- 竹中秀行. 農学校1年1組. 機械の時間. 「農業機械って何だろう」～果たす役割ととらえ方. ニューカントリー671, p. 38-39(2010)
- 竹中秀行. 北海道ソフトセルローズ利活用プロジェクトにかかわる研究状況. 農家の友. 723, p. 107-109(2009)
- 木村義彰. 余剰バイオガスの圧縮・圧縮装置と地域利用システム. 有機農研. 77号, (2009)
- 木村義彰. 余剰バイオガスの圧縮・圧縮装置と地域利用システム. ニューカントリー. 10月号, (2009)
- 木村義彰. Y字二頭口ドリフト低減ノズルによる農薬飛散低減効果. ニューカントリー. 2月号, (2009)
- 木村義彰. 余剰バイオガスの圧縮装置と地域利用システム. てん菜協会だより. 103, (2009)
- 稲野一郎. 水稻側条施肥用B B肥料の使い方. 農家の友. 717, p. 84-85(2009)
- 稲野一郎. 水稻に対するケイ酸資材の機械散布技術. 農家の友. 718, p. 30-31(2009)
- 稲野一郎. 小麦調製体系光学式選別機の利用で歩留まり向上. ニューカントリー. 664, p. 74-75(2009)
- 稲野一郎. 水稻側条施肥へのB B肥料の適応性. ニューカントリー. 669, p. 66-67(2009)
- 稲野一郎. 農学校1年1組機械の時間「トラクタ」. ニューカントリー. 672, p. 40-41(2009)
- 田中英彦. 2009 技術特集馬鈴しょ生産最前線—ここまで来た大面積・省力栽培. ニューカントリー6月. p.20-22(2009)
- 後藤英次. 水稻ポット苗(成苗)に対する被覆肥料「マイクロロングトータル 201-100」の施用効果. 農業と科学. 609, p.5-10(2009)
- 木下雅文. 北海道米品種の食味現況と高品位米選抜強化のための新しい食味検定法. ニューカントリー. 667, p.70-71(2009)
- 長田亨, 平山裕治, 木下雅文, 其田達也, 沼尾吉則, 尾崎洋人, 粕谷雅志, 平山敦樹, 新井菊江. 平成21年度水稻生産流通調査報告書. 北海道米麦改良. 58, p.4-12(2009)

生産環境部

- 橋本庸三. 施設栽培メロンにおける生物農薬を利用した減農薬栽培技術. あぐりぽーと. 79, p. 7(2009)
- 田中文夫. 農学校1年1組防除の時間「農薬の使い方」.

ニューカントリー. 56(12),p.72-73(2009)

○田中丈夫・水越亨. 特集：緑肥作物を考える. 土壌病害虫防除への緑肥の利用. あぐりぼーと 82. p.8(2009)

○橋本庸三. 施設メロン 生物農薬を利用した減農薬栽培. ニューカントリー. 56(9), p. 66-67(2009)

○橋本庸三. 施設栽培メロンにおける生物農薬を利用した減農薬栽培技術. 有機農研. 78, p. 4-5(2009)

○橋本庸三. 農学校 1 年 1 組防除の時間 I P.M. ニューカントリー 57(1),p.46-47(2010)

○相馬潤. ドリフト低減ノズルによる病害虫の防除効果. 農家の友 61(9), p. 88-91.(2009)

○相馬潤. 農学校 1 年 1 組防除の時間「病気の予防」. ニューカントリー 56(11),p.66-67.(2009)

○新村昭憲. タマネギ白斑葉枯病葉枯病の発生対応型防除. 植物防疫 64, p.15-21.(2010)

○美濃健一. コムギ褐色雪腐病の特徴とその防除対策. 農家の友. 61(10), p.84-86(2009)

○美濃健一. 農学校 1 年 1 組防除の時間「病気の化学的防除」. ニューカントリー. 56(5),p.36-37(2009)

○三宅規文. 農学校 1 年 1 組防除の時間「主な害虫の種類と被害①」. ニューカントリー. 56(7),p.56-57(2009)

○三宅規文. 農学校 1 年 1 組防除の時間「主な害虫の種類と被害②」. ニューカントリー. 56(8),p.64-65(2009)

○三宅規文. 発生増加により注意を要する害虫「マメシクタイガ」. あぐりぼーと 81. p.11(2009)

○武澤友二. 農学校 1 年 1 組防除の時間「害虫の化学的防除」. ニューカントリー. 56(9),p.38-39(2009)

○北海道病害虫防除所. 平成 20 年度の発生にかんがみ注意すべき病害虫. 北農. 76,p.187-202(2009)

○北海道病害虫防除所予察科. 平成 21 年度に北海道で新たに発生を認めた病害虫. 農家の友. 62(3),p.4-7(2010)

○北海道病害虫防除所予察科. 平成 21 年度に特に注意を要する病害虫. ニューカントリー. 56(4),p.58-59(2009)

○北海道病害虫防除所予察科. 2010 作物展望・病害虫. ニューカントリー. 57(1),p.62-63(2010)

○小野寺政行. トマトの施肥基準の改訂. あぐりぼーと. 78, p.16(2009)

○小野寺政行. 緑肥作物の導入効果・緑肥跡地の施肥管理. あぐりぼーと. 82, p.1-5(2009)

○小野寺政行. 農耕地における硝酸性窒素汚染対策としてのクリーニングクロップの有効利用. 北海道有機農研 77, p.4-5(2009)

○田丸浩幸. 土壌診断のための簡易分析法－ N, P₂O₅,

SiO₂, Cu, Zn, B, Fe₂O₃－ 圃場と土壌. 4月号, p37-42(2009)

○須田達也. 水田跡地に創出した湿地ビオトープの機能－生物多様性保全と水質浄化機能の評価－. 農業と園芸. (2010.3 月下旬発行予定)

技術普及部

○木俣栄. 今後の小麦の病害虫防除の徹底. 北海道米麦改良. 52, p. 1-4 (2009)

○木俣栄. 今後の水稻の病害虫防除. 北海道米麦改良. 53, p. 5-9 (2009)

○内山誠一. 持続可能な体質強化に必要な視点. ニューカントリー. 671, p. 14-16(2010)

○請川博基. 平成21年技術総括 乳牛. 農家の友. 61(12), p. 80-81(2009)

○古原洋. 水稻「大地の星」の安定確収による湛水直播栽培のコスト低減. 農家の友. 61(5), p. 38-39(2009)

○古原洋. 北海道の雑草防除を考える会の設立. 農家の友. 62(2), p. 82-83(2010)

○古原洋. 北海道の耕地雑草；タウコギ、アメリカセンダングサ、オオアブノメ、コナギ、セリ、ウリカワ、ヒルムシロ、主要作物別の雑草防除法（水稻）、水田主要雑草の防除方法（オモダカ）. ニューカントリー. 臨時増刊号, p. 19, 20, 25, 26, 106-108, 111, 112(2009)

○古原洋. 総点検！水管理のポイント. ニューカントリー. 672, p. 20-22(2010)

○向弘之,古原洋. フルオープンハウスで暑熱作業環境を改善. 機械化農業. 3096, p. 18-21(2009)

○川口招宏. 平成21年技術総括 野菜. 農家の友. 61(12), p. 42-43(2009)

○渡辺祐志. 長雨に負けない排水対策－畑地での改善ポイント. ニューカントリー. 671, p. 21-23(2010)

○渡辺祐志. 水稻収穫後の圃場管理. 北海道米麦改良. 58, p. 1-3 (2009)

○渡辺祐志. 多収・高品質小麦生産のための融雪後の窒素施肥管理. 北海道米麦改良. 63, p. 5-8 (2010)

○木俣栄. よくわかるQ&A 水稻のいもち病対策. ニューカントリー. 673, p. 76-77(2010)

○中住晴彦. 北海道立農業試験場の技術普及部と技術体系化チーム（1）. グリーンテクノ情報. Vol. 5, No. 3, p1-4(2010)

(4) 著編書資料

環境保全部

○志賀弘行・中津智史編集. 特定政策研究「安全・安心

な水環境の次世代への継承－硝酸性窒素等による地下水汚染の防止・改善」成果集（北海道立農業試験場，地質研究所，環境科学研究センター）．北海道立農業試験場資料第38号(2009)

○橋本均．新版土をどう教えるか－現場で約立つ環境教育教材－（上下巻）．（社）日本土壌肥料学会土壌教育委員会編（2009）

○青木元彦．ジャガイモ 害虫 アブラムシ類．農業総覧 病害虫防除・資材編 追録 15号．（社）農山漁村文化協会，東京．

○中辻敏朗．多様な作付体系における NiPRAS の有効性の検証．” 特定政策研究「安全・安心な水環境の次世代への継承－硝酸性窒素等による地下水汚染の防止・改善－」成果集”．志賀弘行・中津智史編．北海道立中央農業試験場，2009．p.73-75．（北海道立農業試験場資料第38号）．

○中辻敏朗，高田雅之，三島啓雄．小流域における各種軽減対策の導入効果．” 特定政策研究「安全・安心な水環境の次世代への継承－硝酸性窒素等による地下水汚染の防止・改善－」成果集”．志賀弘行・中津智史編．北海道立中央農業試験場，2009．p.76-78．（北海道立農業試験場資料第38号）．

○中辻敏朗．汚染リスク要因としての土壌浸透水量推定モデル．” 特定政策研究「安全・安心な水環境の次世代への継承－硝酸性窒素等による地下水汚染の防止・改善－」成果集”．志賀弘行・中津智史編．北海道立中央農業試験場，2009．p.97-101．（北海道立農業試験場資料第38号）．

○富沢ゆい子，中辻敏朗，角野晶大．セルリーのチューブかん水栽培における減化学農薬・減化学肥料栽培技術．” 平成 20 年度新しい研究成果－北海道地域－”．農研機構北海道農業研究センター，2009．p.102-109．

環境保全部

○日笠裕治．北海道の農耕地土壌の現状．環境保全型農業のための土壌・施肥管理（ニューカントリー 2009 年夏季臨時増刊号）．志賀弘行監修．北海道協同組合通信社発行．2009．p.14-18

○田中文夫．ジャガイモ そうか病、疫病、黒あざ病、黒あし病、軟腐病、乾腐病．農業総覧防除・資材編追録第15号．農文教．（2010）

○小野寺政行．有機物重点施肥の実際・緑肥導入効果と栽培法・緑肥後作の施肥管理．環境保全型農業のための土壌・施肥管理（ニューカントリー 2009 年夏季臨時増

刊号）．志賀弘行監修．北海道協同組合通信社発行．2009．p.48-63

○田丸浩幸．圃場副産物の特性と肥効 環境保全型農業のための土壌・施肥管理（ニューカントリー 2009 年夏季臨時増刊号）．志賀弘行監修．北海道協同組合通信社発行．2009．p.64-66

企画情報室

○大坂郁夫．国産飼料の利用拡大に対応した乳牛の栄養管理．第2部 酪農現場における新たな栄養・飼養管理．⑤ 飼料用トウモロコシの高度利用 DAIRYMAN 臨時増刊号(2009)．

○西口靖彦，大坂郁夫．第3章 哺乳期の生理と管理 第1節 子牛の成長と環境．子牛の科学．p111-115(2009)．

○福島護之，大坂郁夫，木村信．第3章 哺乳期の生理と管理 第2節 子牛の成長と栄養．子牛の科学．p115-124(2009)．

○杉本昌仁，大坂郁夫．第4章 離乳時の生理と管理 第1節 子牛の成長と離乳．子牛の科学 p181-188(2009)．

○大坂郁夫，杉本昌仁．第4章 離乳時の生理と管理 第3節 離乳時の子牛の管理．子牛の科学．p191-193(2009)．

○大坂郁夫．第7章 初回妊娠から分娩までの生理と管理 第3節 乳房の発達．子牛の科学．p264-267(2009)

○大坂郁夫．第2章 ルーメンの発達 単胃動物から反芻動物へ．DairyJapan 臨時増刊号「ルーメン 8」p23-29(2010)

○平井 剛．短節間かぼちゃ「ほっとけ栗たん」の栽培指針．ニューカントリー．56(6)，p. 76-77 (2009)

○平井 剛．にんじん 晩春まき・初夏まきの品種特性．ニューカントリー．57(3)，p. 70-71 (2010)

作物研究部

○前野眞司．第2章 雑草防除の基本的な考え方 小麦．北海道の耕地雑草．北海道協同通信社（2009．11）

○稲川裕．果実．北海道フードマイスター検定 第2回上級試験セミナー資料 農産編．札幌商工会議所編．同発行．2009．p. 73-89．

○稲川裕. 4. ブルーベリー導入品種の特性. 果樹農業の達人マニュアル. 北海道果樹協会編. 同発行. 2010. p. 22-25.

生産研究部

○安積大治. 北海道の高知雑草 見分け方と防除法. ニューカントリー 2008 年秋季増刊号. p.25(2009.11).
○佐々木亮. 土壌診断で効率的な土づくり. 北海道農業を支える土づくりパートⅢ 土づくり技術情報「総括編」. 北海道農協「土づくり」運動推進本部. 2010. p.140-148

技術普及部

○木俣栄. 病害虫の防除対策. 平成22年産に向けての米づくり. 北海道米麦改良編. 同発行, 2008. p. 65-107
○木俣栄. 小麦の病害とその予防, 小麦の害虫と防除法, 北海道の小麦づくり. 北海道米麦改良編. 同発行, 2009. p. 111-158
○木俣栄. 豆類の病害虫, 明日の豆作り. 日本豆類基金協会編. 同発行, 2010. p. 91-111
○古原洋. 平成22年産に向けての米づくり. 北海道米麦改良協会編. 同発行, 2010. p. 29-44
○川口招宏. 北海道野菜地図その33. 農業協同組合中央会, ホクレン. 2010. 2
○渡辺祐志. 良食味米を目指した土壌管理、施肥技術. 平成22年産に向けての米づくり. 北海道米麦改良協会編. 同発行, 2010. p. 89-111
○渡辺祐志. 良質小麦生産のための施肥および土壌管理. 北海道の小麦づくり. 北海道米麦改良協会編. 同発行, 2010. p. 67-92

(5) 新聞等記事

環境保全部

○岩崎暁生. テンサイのアシグロハモグリバエ防除対策
農業共済新聞. (2009.6.13)

基盤研究部

○堀田治邦. 遺伝子でわかる球根花きの病原ウイルス.
農業共済新聞. (2009.5.20)

企画情報室

○大坂郁夫. 個体管理で4週齢期離乳をするには. 農業共済新聞(2009.9.23)
○平井 剛. 短節間カボチャ「ほっとけ栗たん」の

栽培法. 農業共済新聞. p. 11 (2010. 2. 17)

生産研究

○木村義彰. 余剰バイオガスの圧縮装置地域利用シテム.
農業共済新聞. (2010. 3. 3)

生産環境部

○美濃健一. 2009 年度に特に注意を要する病害虫.
農業共済新聞. (2009. 4. 1)

技術普及部

○請川博基. 経営と技術 検証道農業'09 乳牛.
日本農業新聞. (2010. 1. 19).
○川口招宏. 経営と技術 道農業の焦点②野菜・露地
日本農業新聞. (2010. 1. 6).